

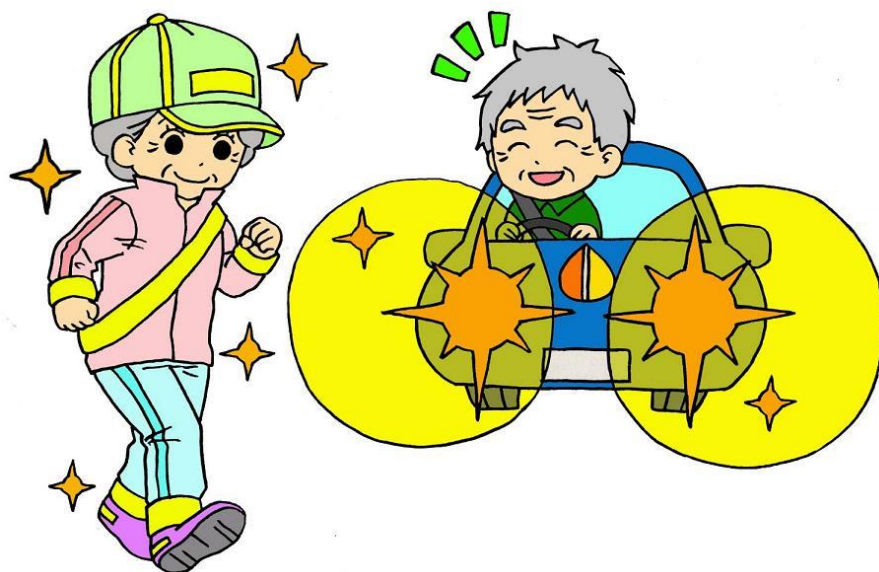
POLICE POLICE

栗山黒部パトロール

POLICE POLICE

令和7年10月号
発行
栗山黒部駐在所
97-1018

薄暮時・夜間の交通事故防止について



～歩行者が実践すること～

反射材はわずかな光でも反射して目立つことから、必ず身に着けましょう。

- ・反射テープを靴に貼る
- ・反射リストバンドや反射タスキを着用する
- ・反射素材が使われている衣類を着用する
- ・バッグ等に反射ストラップを付ける

などの手軽な方法で、交通事故を防ぐことができます。

また、懐中電灯などの照明具を持ち歩けば、更に効果的です。

「自分がドライバーからどう見えているか」を意識しましょう。

～運転者が実践すること～

夜間は「原則ハイビーム」で走行し、歩行者や自転車を早めに発見しましょう。

○照射距離

- ・ロービーム（すれ違い用前照灯） 約40m
- ・ハイビーム（走行用前照灯） 約100m

ハイビーム走行は、遠くから歩行者や自転車を発見できるとともに、逆に遠方から相手に自分の存在を知らせることもできます。

ただし、前の車に続いて走っているときや対向車とすれ違うときは、ロービームに切り替えなければなりません。